



## 報道で紹介された美瑛高校 01

◆令和7年4月8日(R7.4.12 びえい新聞)

入学式が挙行され、17名の新しい美瑛高校生が誕生しました。これから3年間たくさんの思い出を作っていきましょう！！

### 今年度からドローン授業もスタート 美瑛高校17人の新入生を歓迎



それぞれの思いを胸に新しい仲間との高校生活がスタート。4月8日に開かれた美瑛高校の入学式では、保護者や教職員の拍手で迎えられ17人の新入生が入場。美瑛高校の生徒としての第一歩を踏み出した。

一人ひとり名前を呼ばれ起立した生徒たちに向け、三上英一校長が入学許可宣言。続いて「美瑛高校は昭和23年に開校し、今年で78年目を迎えている。この間、7446人の人材を社会に送り出してきた。『志あれば必ず成る』の校訓のもとに、人生の確かな土台作りを励んでももらいたい。歩き続けられ、必ずその先に辿り着ける。皆さんが歩く道を教職員一同、応援しています。美りある3年間となることを祈念

します」と式辞を述べた。またPTAの富田会長が「高校での学びはすべて、社会に出ていくための大切な時間。3年間は取り戻せない大切なもの。一日一日を大切にし手、精いっぱい楽しみながら学び、成長してもらいたい」と祝辞。新入生を代表して高橋さんが、三上校長に向き合い「校訓を胸に校則を守り、仲間と助け合い充実した生活を送ることを誓います」と宣誓した。

美瑛高校では今年度から、選択授業の中で「環境空撮」としてドローン授業を新しく導入。国家資格となる二等無人航空機操縦士を授業の中で取得できるようにしている。様々な分野で利用の可能性を広げているドローンの操縦資格を将来に活かしてもらおうという新たな試みで、美瑛高校のひとつの特長となるもの。また進学・就職率100割を維持するなど教職員によるサポート体制も充実。ポラントイアをはじめとした地域での活動も大切にされており、今年も美瑛高校の生徒たちの活躍に期待したい。